

中学校向け

2022 年度版

「リスクに備える」

授業展開案（50分）

1. 学習のねらい

- ・家庭生活に影響を及ぼすリスクの存在について知る
- ・リスクに備える方法として、公的保障・私的保障についてそれぞれの役割を学ぶ
- ・代表的な私的保障である、預貯金と民間保険について理解を深める

2. 授業の概要（50分）

概要	学習内容とねらい
導入 (5分)	1. 将来について考えてみよう ★さまざまなライフイベントにお金がかかることを知り、収入を得るためには、将来の自分や家族のことについて考え、自分自身の働く目的や就きたい仕事について考えておくことが大切であることを認識する
展開① (20分)	2. リスクって何？ ★身の回りにあるリスクについてクイズを交えながら学び、リスクに備える方法として公的保障と私的保障について学ぶ
展開② (20分)	3. 民間保険って何？ ★代表的な私的保障である預貯金と民間保険について、そのしくみと特徴を理解する
まとめ (5分)	4. まとめ ★授業のふりかえりをする

3. 授業形式

- ・パワーポイントと生徒用ワークシートを用いた講義形式

4. 準備物

- ・生徒用ワークシート（WS）、パソコン（パワーポイントが使える環境のもの）、プロジェクター、スクリーン、筆記用具（生徒）

授業時間が **50分以上** の場合や、授業展開案（50分）の内容を**補足** したい場合は・・・

50分授業セット「リスクに備える」 ※本教材



中学生作文コンクール入賞作品

全国の中学生を対象に、生命保険の役割などについて理解を深めていただくことを目的とした作文コンクールです。

<https://www.jili.or.jp/school/concours/prize.html>



生命保険を知る・学ぶ

生命保険に関する知っておきたい基礎知識や、生命保険・年金・医療・介護・税金に関するQ&A、出版物などを通して、最新かつ適切な情報をお届けします。

https://www.jili.or.jp/knowns_learn/



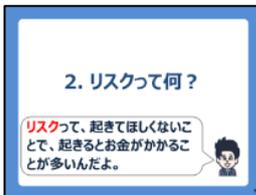
ひと目でわかる生活設計情報

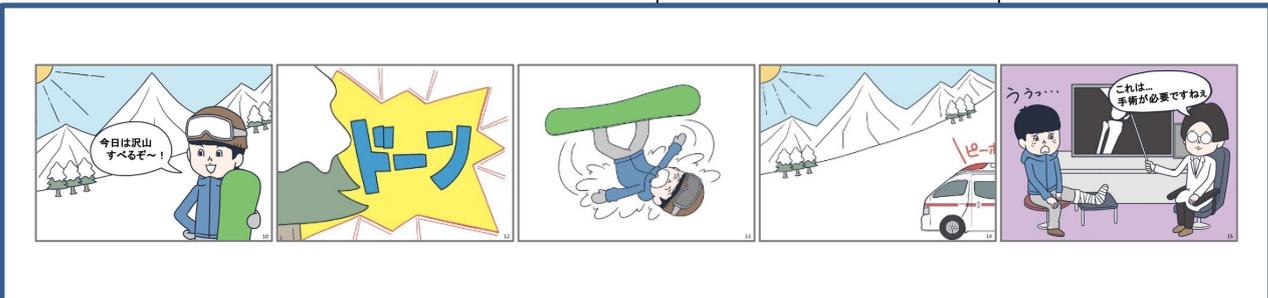
生活設計をたてるために必要な基本的な考え方やヒント・参考情報を分かりやすくまとめています。

<https://www.jili.or.jp/lifeplan/>



5. 授業展開（詳細）

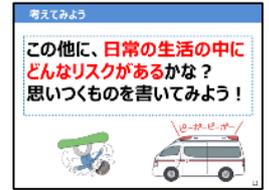
時間	内容	備考	スライド
導入 5分	<p>1. 将来について考えてみよう</p> <p>○将来について考えてみよう</p> <p>★進学・独立(1人暮らし)といった近い将来について連想させる</p> <p>○さまざまなライフイベントがあるよ</p> <p>★代表的なライフイベントを示し、それぞれお金がかかることを確認する</p> <p>○将来どんな生活がしたい【WS】書き込み</p> <p>★★★ライフイベントにかかるお金を支払うためには、収入を得ることが必要であり、そのためには自分自身の働く目的や就きたい仕事について考えておくことが大切であることを認識させる</p>	<p>・代表的なライフイベントにはどれだけお金がかかるのか見てみよう。※金額はあくまで平均であることを補足する。</p> <p>(Q) みんなは将来どんな生活がしたい。将来の自分や家族のこについて考えてみよう。</p>	
展開① 20分	<p>2. リスクって何？</p> <p>○リスクって何？</p> <p>★リスクとは何か、リスクが起きるとお金が発生する場面があることについてイメージさせる</p> <p>○事例「足の骨折で入院したら」</p> <p>★イラストを使ったアニメーションを通じてリスクが起きてしまった事例について具体的にイメージさせる</p>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【用語】</p> <p>リスク：予想できない事態により経済的損失や不利益を被る可能性のこと</p> </div>	



○考えてみよう【WS】書き込み

★日常生活の中にどんなリスクがあるのか、
思いつくものを書き出させる

(Q) 日常生活の中に、どんな
リスクがあるか思いつくものを
書いてみよう



○どんなリスクがあるかな?

★★★日常生活の中でどんなリスクがあるか
を想像させ、発生すると経済的な損失を被
ることを認識させる



○リスクに関するクイズ①～③

★リスクの発生データやリスクが発生したとき
にかかる金額を、クイズを使って紹介する
★リスクが他人事ではなく、身近なことだと認識
させる

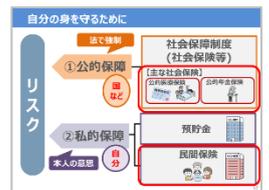
(Q) 三択クイズは拳手を求める

<p>リスクに関するクイズ①</p> <p>【問題1】 交通事故はどれくらい発生しているの?</p> <p>A. 2分に1件 B. 10分に1件 C. 1時間に1件</p> <p>【答え】 A. 2分に1件 ⇒ 309,178件/年 約103秒に1件</p>	<p>リスクに関するクイズ②</p> <p>【問題2】 入院する人はどれくらいいるの?</p> <p>A. 2秒に1人 B. 20秒に1人 C. 2分に1人</p> <p>【答え】 A. 2秒に1人 ⇒ 45,134人/日 約2秒に1人</p>	<p>リスクに関するクイズ③</p> <p>【問題3】 被害にあった男性会社員への賠償額は いくらだった?</p> <p>男子高校生が昼間、自転車横断線のかなり手前の歩道から車道を斜めに横断し、対向車線を自転車で直進してきた男性会社員24歳と衝突、男性会社員に重大な障害（言語機能の喪失等）が残った。</p> <p>A. 100万円 B. 1,000万円 C. 1億円</p> <p>【答え】 C. 1億円 ⇒ 約9,266万円</p>
---	--	--

○自分の身を守るために【WS】穴埋め

★★★リスクに対する経済的な備えとして、公的
保障、私的保障があることを説明する。

【用語】
・保障：ある状態が損なわれない
ように守るもの（もしものときに
生活を守るもの）



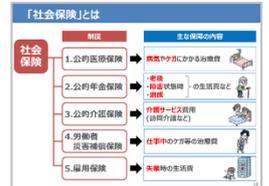
○「社会保険」とは

★社会保障制度の中の社会保険について、保障内
容を簡単に説明する。

・社会保障制度：国民の安心や生活の安定を支えるセーフティネット

・社会保障制度のうち、「リスクへの備え」としては社会保険が中心になる

・詳細な説明は避け、社会保険から様々な保障を受けられることを伝えられればよい



展開②
20分

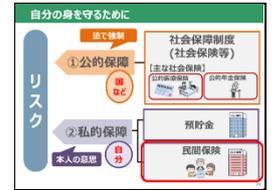
4. 民間保険って何？

○自分の身を守るために（再掲）

★★★私的保障の代表的なものに「**預貯金**」と「**民間保険**」があることを確認する

○保険のしくみ①②

★保険のしくみについて単純化した例で説明する

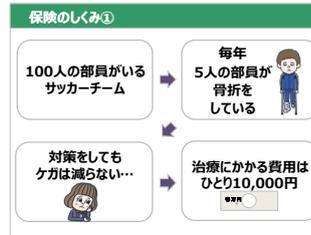


<ストーリー・スクリプト>

- ・100人の部員がいるサッカーチームがある
- ・毎年5人の部員が骨折すると仮定する
- ・対策をしてもケガは減らない
- ・治療には費用がひとり1万円かかる

（次スライド）

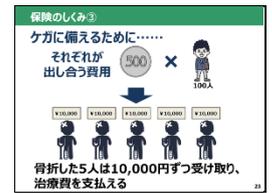
- ・そこである部員が思いついた「全員であらかじめ治療にかかる費用を準備しておけばよいのでは」
- ・治療に係る費用はチーム全体で1万円×5人=5万円
- ・5万円を100人で準備すればよいので、5万円÷100人=ひとり年間500円
- ・骨折した生徒は1万円を受け取り、治療費にあてることができる



○保険のしくみ③

★単純化した例を、一つの図で示し、理解を深める。

・全員が少しの負担でリスクに備えることができると補足する。



○生命保険と損害保険

★民間保険には、生命保険と損害保険があり、保険の対象が異なることを説明する

	生命保険	損害保険
対象	人	モノ
受取額	あらかじめ約束した金額	事故により発生した損害額
最も注意するリスク	●死亡 ●病気・ケガ ●老後 ●介護	●交通事故 ●火事 ●台風や地震

○どのくらいの家族が契約しているの？

★クイズにより、データを用いて「生命保険」の特徴や種類について学ぶ

どのくらいの家族が契約しているの？

【問題】国内で「生命保険」を契約している家族の割合は約何%？

A.約50% B.約70% C.約90%

【答え】C.約90%
⇒ 平均89.8%

※約90%の国民が生命保険に加入しているというデータです。

様々な「民間保険」

死亡保険	医療保険	自動車保険
人が亡くなった場合、保険金が支払われる	病気やケガで入院や手術した場合、保険金が支払われる	自動車で事故を起こした場合、保険金が支払われる

○様々な「民間保険」

★生命保険はリスクに応じてさまざまな種類があることを説明する

○「預貯金」と「民間保険」の違い①

★預貯金と民間保険のしくみの違いを理解する

○「預貯金」と「民間保険」の違い②

★預貯金と民間保険の特徴を理解する

○「預貯金」と「民間保険」の違い③

★預貯金と民間保険それぞれのメリット、デメリットを理解する

★★★預貯金と保険どちらが良いかではなく、
それぞれの特徴を押さえて使い分け
ることが大事であることを認識させる



・民間保険とは、保険会社に保
険料を支払うことで、リスクが
起こったときに保険金を受け取
れる契約である

・ヨコ軸に時間をとり、タテ軸に
万一の時に使える金額を示して
いる

まとめ
10分

4. まとめ

○まとめクイズ①～③

★クイズ形式により、学んだことを復習する

<p>まとめクイズ①</p> <p>【問題1】 国などが支えてくれる社会保障制度。その中の、リスクが発生した時に支えてくれる保険はどれでしょうか？</p> <p>A.生命保険 B.損害保険 C.社会保険</p> <p>【答え】 C.社会保険</p>	<p>まとめクイズ②</p> <p>【問題2】 公的年金制度の一つである国民年金は、何歳から加入義務が発生するのでしょうか？</p> <p>A.18歳 B.20歳 C.22歳</p> <p>【答え】 B.20歳</p>	<p>まとめクイズ③</p> <p>【問題3】 生命保険で備えられるリスクはどれでしょうか？</p> <p>A.病気や人が亡くなった時 B.スマホの破損 C.自転車の盗難</p> <p>【答え】 A.病気や人が亡くなった時</p>
--	---	---

○まとめ【WS】穴埋め

★★★学んだ内容のポイントをふりかえる

まとめ

- ① 日常生活の中にさまざまなリスクがあることに気づくことが大切。
- ② リスクから自分の身を守る手段として、**社会保障だけでなく、自分で備えることも大切。**
- ③ 社会保障制度で足りない部分を、**預貯金や民間保険を利用して準備することが大切。**

	<p>○最後に・・・【WS】自由記述</p> <p>★★★自分から情報を集めようとする姿勢が 大切であることを伝える</p> <p>★今日学んだことや気づいたことについて書いてみる</p>		
--	--	--	--

□監修

大藪 千穂（岐阜大学教育学部 教授）

□2022年度版編集協力（50音順）（所属は2022年3月時点）

秋田 一早（大阪府立岸和田高等学校）

竝川 幸子（京都府立洛北高等学校）

池垣 陽子（埼玉県立蓮田松韻高等学校）

榎府 暢子（東京家政学院大学、法政大学 中学高等学校）

石坂 美樹（青山学院高等部）

新村 恭子（東京都立晴海総合高等学校）

内田 文子（東京都立三鷹中等教育学校）

三野 直子（東京都立竹早高等学校）

川邊 綾子（海城中学高等学校）

若月 温美（東葉高等学校）

小籠 純子（園田学園高等学校）